発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回 25日
定価 1部 5円

私たちの村

人口	7,177 (+4)
男	3,549 (-1)
女	3,628 (+5)
世帯数	1,651 (±0)

8月31日現在

9月

作況指数75

冷害対策本部を設置

村の今年の稲作々況指数は75とみこまれ、例年を大幅に下回る作柄となった。
冷夏の影響は標高400M以上の高地に著しくあらわれており、なかでも700Mをこえる七倉の猫石地区では収穫皆無の心配さえでている。こうした事態に対し、村では9月22日に「中里村農作物冷害対策本部」を設置し、農家救済を中心とした7項目にわたる対策をすすめている。

道路交通情報調査に「協力下さい」

この調査は建設省、運輸省及び県が実施するもので、自動車を利用している人がそれをどのように利用しているかを出発地、目的地、運行の目的等について調査し、今後の道路整備を進めてゆく基礎資料とするものです。調査の方法は対象車を抽出し、所有者に対して10月21日から27日までの間に調査員が直接家庭にうかがい説明しますので、御協力をお願いします。

▽俳句
岩水のはしるを横ぎる子持ち蟹 貴久子
朝顔ののっこり初めし日早起きす 栄山
鎌研ぐは吾が得意業峽田刈り 玉泉
長雨に稲のおくれの目立ちけり 海人
かかしほどの 疲かれをかぶり旅終る おのえ
木を叩くあそび枌の実ひそませて 涼子
虫の音に血縁うすし女の過去 カウ
いつも蟻の股間ふるわす大瀑布 清らかに今日を生きたし露をおく

消費生活ニュース

— 安全なガスの使い方 —

ガスには天然ガス、プロパンガス、都市ガスがあります。天然ガスとプロパンガスは、一酸化炭素が含まれていないので、中毒の心配はありませんが、可燃範囲が低いので少量で燃焼します。気密性のよい構造のしっかりした建物の場合、燃焼の威力は大きくなります。使わないとき、就寝や外出のときは、元栓をしめましょう。都市ガスは14種類、プロパンガスは2種類あり、種類により使用できる器具が違いますので、転居、ガス転換の際は器具の調整が必要です。都市ガスでは6品目、プロパンガスでは11品目がT-Gマーク、LPGマーク付きの検査合格品でなければ販売できないことになっています。指定以外の品でも自主検定マーク付きのものがあります。購入の際は、シールの有無の確認を。

安全装置の確認
口火立ち消え防止の安全装置や空だき防止装置が51年から義務づけられています。古いもので装置がつかっていないものは、使用に注意が必要です。熱して空だきしてしまったり、必ず点検をしてから再使用をしましょう。

都市ガス用
T-G JIA

中里文芸九月投稿

▽短歌
朽ちまじと老ゆる心に鞭打ちつ 今朝も寝覚めを筆に親しむ 井ノ川玉治
不気味なる燃えさかる音空を突く 八百年の古木焼け落つ 山本ケン
清らかに今日を生きたし露をおく 齊喜 京子

しとしとと 雨の炎えかた秋の炎えかた 梢陽
新キャベツ 農婦のしあわせさざみけり 独山
夕映えの浜辺に立ちて頼寄せる 孫の前髪やさしくゆれる 浦井夕力
老いませば子に従ふとふるさとを 出で行く母よ老は寂しき 美紗

十月の休日救急医

十月五日(日)	十月六日(月)	十月七日(火)	十月八日(水)	十月九日(木)	十月十日(金)	十月十一日(土)	十月十二日(日)
中糸病院 北原 (電)七三〇一八	上村病院 田中 (電)二二一一	大島医院 川原町 (電)二二九五七	山口医院 中糸通り (電)五二〇〇三	千手診療所 中川町 (電)八一三〇三四	津南病院 大割野 (電)五一三六一	水沢診療所 土市第三 (電)八一三〇三九	

上村病院は救急指定病院です。

人生往来

◎産声
樋口 敏 父の名 文雄 部落 桂
滝澤 歩 角夫 田代
山本 恭史 憲太郎 榊 沢
樋口 功一 清和 高道 山
渡邊 和美 一 高道 山
齊藤 洋美 勝久 通里 山
藤田 典亨 和道 宮中
服部 尚子 安英 如來寺
◎昇天
太嶋 美鈴 誠司 芋沢
鈴木 ノイ (女) 年令 部落 下 山
滝澤 清作 (男) 田 代
羽鳥重七郎 (老) 新屋敷

倉俣の大島清さんは、米寿の祝儀返しにと五万円を村の社会福祉協議会に寄付されました。

作業停電のお知らせ
○10月14日午前9時～午後1時 高道山、朴木沢、桔梗原
○10月20日午前12時～午後4時 田沢本村の一部、芋沢
○10月28日午前8時～午後1時 新里、原町

中里村芸術祭

作品を募集しています

今年で四回目を迎える「中里村芸術祭」が次の要領で開催されることになり、公民館では多くの出品作品を期待しています。

期日 11月1日～3日

午前9時～午後5時
会場 中里村総合センター

搬入 10月30日正午まで
但し、生花は31日午後7時まで
作品 書道、写真、絵画、生花、手工芸品とし、出品点数に制限はありませんが、未発表作品に限りません。

出品料 不要です。

搬出 11月4日午前9時から
保管責任 出品作品はできる限り保護しますが、公災害に伴う事故については責任は負いません。

危険物取扱者試験と講習会のお知らせ

県では消防法第十三条の三の規定に基づく危険物取扱者試験を次の通り実施します。

試験の種類

乙種危険物取扱者試験(全類)
丙種危険物取扱者試験

試験期日

11月16日(日)午前9時30分から
丙種は11時、乙種は11時半まで
試験場所
小千谷西高校 小千谷市内三長岡工業高校 長岡市幸町城東中学校 上越市本城町

受験資格

参加資格 中里村在住、勤務者に限りません。
参加賞 出品者には参加賞を差上げます。
その他 各部門とも表装(仮装でもよい)、額装、台紙添付等必ず展示できるようにして下さい。出品作品については、審査は行いません。

10～11月の講座案内

—知ろう、語ろう、考えよう—
10月～11月の各講座が次の日程で開かれます。おさそいあわせのうえ、あなたもぜひ参加して下さい。

家庭教育講座
10月23日 午後1時半
「親子とはなにか」
講師 若月 義郎氏

11月21日 午後1時半
「子供の恋」
講師 柄倉 典氏

婦人教養講座
10月21日 午前9時半
「村内めぐり」
先着50名。申込みは10月15日までに公民館(電2493)へ。
コース未定。

11月18日 午後1時半
「話し方教室」
講師 田中 正巳氏

村民教養講座
日と講師は未定ですが、これからの4回の予定は次の通りです。
10月 「きのこの知識」
—現地学習と試食会—
11月 「年中行事と食事」
12月 「百人一首解説」
2月 「税金とくらし」

出稼ぎ者援護事業が実施されます

本年度は県の補助を受けて、出稼ぎ者を対象とした援護事業を実施する事になりました。

事業の内容は次の通りです。

- 一、出稼ぎ労働者就労懇談会の開催
本年度は関東方面に出稼ぎする人を対象に開催します。内容は、村長等を交えて懇談会と懇親会を開くもので、
期日 56年2月12日(木)
場所 上野池の端、法華クラブ
参加費 一人二千円で、参加申し
- 二、出稼ぎ労働者指導資料の送付
申込みは出稼ぎされてから募ることにしています。
- 三、出稼ぎ労働者指導資料の送付
出稼ぎ日より等の送付を無料で受けられます。
- 四、地方新聞の送付
十日町新聞の送付を無料で受けられます。

郵便局からのお知らせ

加入者サービスの向上を図るため、簡易生命保険約款等の一部が改正され、九月一日から施行されました。改正事項は、加入年令の引上げ、保険料の引下等となっていますが、特に、保険料は昨年九月男女別に定められ、全種類にわたって平均五・〇％引下げが行われたところであり、今回、再度の引下げという事でお客様に喜んでいただこうとします。

必要とする年限が上移していることなどから、加入者の保険需要に
応え、加入年令の上限を引上げました。

二、保険料の引下げ

昨年九月の保険料引下げは、予定死亡率、付加保険料の改正によるものでしたが、簡易保険の運用利回りが安定的に推移していること等から、保険期間を二十年とする養老保険については、予定利率を五％から五・五％に引き上げ、保険料を引き下げました。

平均寿命の伸びに伴い、保障を

乙種危険物取扱者試験は製造所等において危険物取扱の実務経験を六ヶ月以上有する者。丙種を受験する者は実務経験は要しない。

行政相談週間

行政管理庁が行っている行政相談は、国民の皆さんからの苦情等の申出に及び、皆さんと役所の間にたつて中立、公平な立場から解決を図るとともに、その結果を十分検討して行政運営の改善に役立つことを目的としています。

そこで、行政管理庁では、昭和五十二年度から毎年度「行政相談週間」を実施しておりますが、本年度は、来る十月十二日から十八日までの一週間を「行政相談週間」と定め全国一斉に各種の行政事務を実施することとしています。

行政相談所が開設されます

中里村では、十月十七日(金)午前十時から老人福祉センターにおいて行政相談所を開設し、行政相談員山田正平さん(電二〇三二六)及び新潟行政監察局の係官が相談に応ずることになっています。

日常生活で困っている問題は一人で悩まずにこの機会に「行政相談」をご利用下さい。また、「行政相談員」が自宅でも相談に応じますので気軽にご利用下さい。

相談は無料で秘密は堅く守ることになっています。

長寿を祝って 老人福祉大会終る

昨年まで村内六会場にわかれて開かれていた敬老会を、今年から一会場にまとめた形での「老人福祉大会」が、去る十五日、田沢中学校体育館で開催されました。

この大会には、七十才以上の対象者八十三名のうち四六七人が参加、上の方々が長寿の表彰をうけました。

※健康保険証書を持参下さい。

間伐木選定競技会がひらかれます

村内では、間伐期(20～30年生)を迎えている森林が二六〇ヘクタールにも達していますが、その多くは充分な手入れがなされないままになっています。

間伐は、造林した森林の保育や保護を目的としており、優良な造林地に導くために欠かすことのできない大切な作業のひとつです。

このため、間伐推進を図ることも適正な間伐木選定技術の習得をねらいとして、十日町地区林業改良協会主催による競技会が開かれますので、多数のみなさんのご参加をお願いいたします。

期日 10月22日(水)
午前9時～午後2時
申込み 10月18日までに十日町森林組合へ電話で。
(電)十日町八三二一五
交通 老人福祉センター前午前8時半出発(マイクローバスで送迎)
会場 学習会(川地公民館)
競技会場(十日町市内)
その他 昼食、筆記用具は各自持参して下さい。

交通事故の相談は
自動車保険請求
相談センターへ
平日は午前九時半から午後四時半まで(土曜日は正午まで)で、専門の相談員が親身になって相談に応じます。弁護士が相談に応じる日は、毎週水曜日午後一時から四時迄です。場所は次の通り。
新潟市本町通七番町一〇八二
興亜火災新潟支店ビル五階
新潟自動車保険請求相談センター
電話〇二五二一五一一八五一